

メルマガ ～美人ショップ店員の連絡先を訊き出す～

【主な内容】

【3】 件名

※△△

○○

どうも、TAKUMI です。

昨日のレポートは見てもらえましたか？

<URL>

女性心理、
特に、ショップ店員に特化した内容になっているので、
ぜひ、見ておいてくださいね。

...

さて今日は、

狙った美人ショップ店員とキョリを近づけ、

連絡先まで交換できるぐらい、仲良くなるための
考え方、方向性を
あなたにシェアしたいなと思ってます。

僕は、

こうやってメルマガを書いたり、
それ以外の仕事を、パソコンを使ってすることが
多いので、

集中するために、
スターバックスに行って、
過ごすことが多い生活をしています。

すると、

スタバで働いてる店員さんと、
仲良くなることがあります。

（自慢じゃないですよ。なぜ、そうなるのかを、
ちゃんと説明します。）

女性だけに限らず、
男性の店員さんとも仲良くなります。

「よく通っていて、顔見知りだから」

という理由もあると思いますが、

それよりも、

僕の人当たりの良さがウケて、
それが店員さんの中で噂になって、

それが波紋のように広がり、

結果として、いろんな店員さんと仲良く話せる
ようになった、
という感じだと思います。

なぜ、スタバの店員に
それだけの好印象が残るのか？

まず、第一に。

僕は、
パッと見、イケメンです。

「…は？ てめー、よくもそんなことが言える
な？」

怒らないでください。

顔が、福山雅治だと言っているのではありません。
ん。

もこみちのような圧倒的スタイルも、
僕は持っていません。

僕はいわゆる、
“雰囲気イケメン”というだけです。

昔の僕は、
見た目が完全アウトな、
残念芸人のような感じでした。

ぽっちゃり体型で、
二重顎（あご）で、
おまけに、スッキリ閉じることのできないタラ
コ唇のだらしない口元

（↑ 特に3つ目、めちゃくちゃコンプレックス
でした）

服装は、

シャツもズボンもフィット感のない、
ダボッダボな、ダサイ感じ。

当時は、

洋服のセンスも、ほとんどない男でした。

鏡に映った自分を見ているときは、

「ま、これでも許される範囲だよな」

と、なぜか甘く自分を評価していたのですが、

他人が撮った写真の中に、

たまたま写っていた自分の姿を見たときに、

「え？　これが俺…？」

と、ひどく絶望しました。

当時から、僕は、
テレビに出てくるようなキレイ系の女の子が
ものすごくタイプでした。

(乃○坂 46 の、白石麻衣ちゃんのような子)

「あんな子が欲しい…」

「あんな子につり合う自分になりたい！」

その思いだけは、誰よりも強かったです。

でも、

そんな理想に対して、

現実はこちら。

(= 写真に写った自分)

そのギャップが、
僕を苦しめました。

欲しい美女に対して、
つり合う美男にならないと、

望むものは手に入らない。

そんなルールが、
僕の頭の中にあったからです。

“美男美女”に、
大きな価値を感じていたんですね。

だから、自分の容姿を写真で確認したときに
ものすごく苦しさを感じたのを、
覚えています。

そして、
自分が嫌になりました…。

居ても立っても
居られないくらい。

そんなとき、
当時ドラマに出演していた、

山 P（＝山下智久くん）をたまたま見かけて、
僕の心臓の鼓動が高鳴りはじめます。

「カッコいい…！」

「彼のようにになりたい…っ！！」

おそらく、僕の理想は、
彼のような男だったのでしょう。

心の奥底から、そう思いました。
そして、その直後、

「俺もこうなる！！！」

と、自分の気持ちが一気に弾けたのを、
今でも覚えています。

そこから、

正しい知識と

正しい努力によって、自分のルックスを

“雰囲気イケメンに変えた”

という過去が、僕にはあります。

具体的には、さっき挙げた、

1. ぽっちゃり体型
2. 二重顎（あご）
3. スッキリ閉じることのできないタラコ唇の
だらしない口元
4. ダサイ服装センス

全て改善しました。

(これ以外にも、たくさんあります。)

特に、3つ目は

「どうやって！？ メスでも入れたの??」

と気になると思います。

ちょっと不思議に
思わせたかもしれませんが、もちろん、

「整形して、顔を山P風に変えた！」

といった話ではありません。

実は、

イケメンと言われる人には、
そう言わせるだけの要素を兼ね備えていて、

それを手に入れば、
イケメンと呼ばれるようになることを
なぜか僕は、当時から気付いていました。

その要素を、
山下くんを見て研究することで、

自分も手に入れた、といった感じです。

これは、

- ・正しい“知識”と、
- ・正しい“努力”により、

手に入れることができる、“スキル”です。

スキルなので、決して、
生まれ持った才能ではありません。

良い見た目も、
後付けで手に入れることができます。

雰囲気残念芸人だった僕が、
関わるほとんどの人間から、

「イケメン」

と言わせるほど、
見た目をガラリと変えた秘密の方法については、

このメールの最後にお届けする
レポートにて、詳しく解説しています。

続きは、
そちらを読んでみてください。

書いてあることを、そのまま実行してくれれば、

女性から（もちろん男性からも）、
高確率で「イケメン」と言われる男になります。

...

長くなりましたが、

見た目が、“雰囲気イケメン”であることは、
ものすごく重要です。

ルックスが爽やかで、
「イケメン」と評価してもらえるだけの
見た目を演出していると、

それが強いフックになって、
自然とショップ店員さんに、興味を持ってもら
える、

というのを、いつも感じます。

誤解のないように
もう一度言っておくと、

僕は決して、
高身長で、モデルのような抜群のスタイルを持
っていて、
顔も、ものすごく整っている、というタイプでは
ありません。

スキルによって手に入れた、
“雰囲気イケメン”だというだけです。

爽やかなルックスは、
女性店員だけに限らず、
男性店員にも、すごく有効に働きます。

特に、年下の男性店員からは、
よく、興味を持たれます。

「この人、爽やかだな…。どんな人なんだろう？」

そう思ってもらえている前提の上で、
店員さんにフレンドリーに会話をすれば・・・

⇒仲良くなります。

これは、
自分の見た目を雰囲気イケメンに変えてからの

話です。

見た目残念芸人風だった頃は、
ほとんど興味を持ってもらえませんでした…
(笑)

しかし、
雰囲気イケメンになれば、

例えば、
スタバの例で言えば、

夏の時期に、コーヒーを頼んだ後に、

「今日、暑いですね（汗）」

なんて一言を付け加えれば、

「そうですね！」

という流れから、

サラッと雑談を入れていくと、

それが相手にとっての価値となり、

それ以降、またお店に顔を出したときには、

お互い、笑顔で話せるようになっている、

という感じです。

逆に、この第一印象の部分で
アウトを喰らってしまうと、
そもそも興味を持たれていないので、

こういった流れが成立しません。

だから、

ルックスが、イマイチ。。。

というのは、
致命的だと僕は思ってます。

でも、安心してください。

先ほど言った通り、
これは、スキルを手に入れば、解決できる問題
です。

逆に、これを手に入れないままで、

相手に何を言っても、やっても、
そのショップ店員との関係を深めることは、
難しいと言って良いと思います。

“ルックスが爽やか”

これは、めちゃくちゃ重要です。

特に、女の子のハートを掴むという話になれば、
ここが強烈なフックになるので、

なんとしても
クリアしておきたい部分になります。

その方法については、このメール末尾で
プレゼントするレポートの中で、

詳しく解説していますので、

ぜひ、そちらを読み進めてみてくださいね。

そして、実行してみてください。

...

次に。

これを踏まえた上で、
狙った美人ショップ店員と仲良くなるための、

大切なマインドセットをお伝えします。

おそらく、これを持っていないと、
どれだけ最強の第一印象を与える演出力を持っ
ていても、

会話スキルを持っていても、

狙った美人ショップ店員と仲良くなり、
連絡先を交換するのは、

難しいと思います。

なぜか？

ちょっと想像してみてください。

あなたにとって、
ドタイプ級に可愛い子が
ショップ店員としてあなたの目の前に現れてい
ます。

本当に、あなたにとって、
ドストライクの子です。

想像してくださいね。

そんな子を目の前にして、
何かメニューを注文する時、

心の余裕を持って、
しっかりその子の目を見て、

堂々とした態度で、
その子と会話することができるか？

そして、
それをキッカケとして、
その子から好感を勝ち取ることができるか？

そういった質問です。

...

多分、難しいんじゃないかなって
個人的に思います。

僕も、よく経験があります。

本当に可愛いと思った子ほど、
体がすごく緊張してきて、
ちゃんと目を見て話せません…

昨日お渡しした、レポートで
美人ショップ店員の心理について解説しましたが、

あれを踏まえても、
やっぱり、すごく可愛い子を目の前にすると、

身体に震えが走って、緊張してしまうのは、
仕方のないことだと思います。

僕は、
このこと自体は
問題ではないと思っています。

問題なのは、
これを、どう対処するか？

という部分です。

これを上手く対処するために
大切になるマインドセットをお伝えします。

「相手をカボチャだと思え！」

といった
そんな、ぬるい方法ではありません。

極めて効果的な方法です。

...

それはズバリ、

「選り好みせず、いろんな店員と仲良くなって
おく」

という方法です。

つまり、

狙ったショップ店員の子じゃなくても、
そんなのは関係なく、

相手が、
熟年の女性店員であっても、
男性店員であっても、

仲良くなれそうであれば、
その人とは、仲良くなっておく

というやり方です。

これがなぜ、効果的か？

それは、

はじめのほうでも言った通り、
仲良くなれている店員がいれば、

そこから、自分の良い噂が、他の店員へと
波紋のように広がり、

お目当ての美人ショップ店員にも、
それが届く可能性が出てくるから、です。

これは一般論ですが、
女性は、「噂」というものを
重要視する傾向があります。

良い噂を聞く人に対しては、
その見方のまま、その人を見やすいのです。

少し視点を変えて、
男性の場合で言えば、
例えば、

〇〇46（アイドルグループ）にいるような、
ものすごくキレイな顔をしている 20 歳の女の
子がいるとします。

見た感じ、
当然、男性経験は済んでいるだろう…

といった雰囲気の子です。

しかし、
実はその子は、

「処女だ」という噂があった場合。

その子に対して、少しだけ好感を抱きませんか？

（少しどころか、めちゃくちゃ好感を抱く男性もいるかもしれません。）

...

これは、

“良い意味で予想を裏切られた”

というギャップの側面があってこそですが、

要は、噂には、

これぐらいの影響を持っている、という話です。

女性からしてみれば、

美人な自分にだけ優しい。

それ以外の人間には、冷たい態度。

↑

こういった男性は、敬遠する傾向にあります。

逆に、自分以外の人間にも優しくて、

いろんな人から好感を持たれている男性に対しては、

それだけで信頼できるに値する、

強力な要素になる、という話です。

なので、
この女性心理をうまく利用して、
仲良くなりやすい状況に展開させるための伏線
を

あらかじめ貼っておく、

というのが、
僕から提案したい方法になります。

これをしておくと、
ドタイプ級に可愛い店員の子と接点を持った時

に、

ちょっとぐらい緊張して、
上手く話せなかったとしても、

良い噂の分がカバーしてくれて
会話が上手く弾みやすくなる、

というメリットが得られます。

それに、

たとえ、
お目当てではない店員であっても、

“仲良くなれている”

という事実があると、
それが自信にもなり、物事が上手く回りやすくな
ります。

そうやって、
相手に気づかれることなく、
ごく自然な出逢いを演出していけば、

何の下心を感じさせることなく、

「連絡先を交換する」

ぐらいまで仲良くなることも、
できるようになっていくと思います。

僕のエピソードで話すと、

スターバックスにいた美人な店員さんと
連絡先を交換したことがあります。

そのスタバでは、ほとんどの店員の方と仲良くなっていました。

僕の場合は、はじめは主婦の方とすごく仲良くなりました。

(僕の強みは、おばちゃんにモテることです 笑)

当時、
学習塾の講師の仕事をしていたので、
子供の勉強の話を聴いてあげていたりとか、

普段の苦労話を聴いてあげたりしていて、
そこから、好感度がどんどん上がっていきま
した。

自分で言うのもなんですが、
彼女たちは、かなり僕のファンだったと思います
す（笑）

「先生！ 今日もお仕事がんばってください！」

なんて言われて、
コーヒー豆をよくプレゼントしてくれていたも
のです。

そんなやり取りから、

他のスタッフにも、僕の噂が知れ渡るようになり、

男性店員の方とも、
少し雑談しただけで、仲良くなりましたし、

そのお店にいた、
僕と同じくらいの歳の女性店員さんとも
仲良くなりました。

（僕が狙っていたのは、この子です。）

彼女は、
すごく髪がキレイな女性で、
そのことをいつも褒めていましたね。

顔は、
シュツとした感じの美人タイプで、

性格も、あっさりしていて、
話をしているだけで、気持ちの良い子でした。

連絡先を交換したキッカケは、
僕が、そのスタバがある街から引っ越すことになり、

「もう、このお店には来ることはない」

という旨を伝えた時です。

「そうなんですか…。寂しくなりますね…。」

と言ってくれた時に、

「いつも、ブログ書いてるから、よかったら見に来て ^ ^」

という口実で、

URL を教えるために、LINE を交換したことがありました。

その子とは付き合うことはなかったのですが、結果として、個人的に連絡先を交換できたので、

かなり、好感を勝ち取っていたと思います。

で・・・。

ここまでで、必要になってくるのは、
やっぱり、

「あの人、爽やかだなあ。」

「素敵だなあ。」

と、人から思ってもらえるぐらいの、

魅力を備えておくことだと思います。

これがないければ、
良い噂も生まれませんからね…。

なので、今日はあなたに、

相手に爽やかな印象を与えるための
このレポートを、
プレゼントします。

<URL>

（↑ 感想をフォーム入力で送ってくれた人対象にプレゼント）

見た目の改善だけではなく、
こういったショップ店員との接し方で、

他の客との、
明らかな差別化を図るか？

この2つについて、詳しく解説しています。

今回も、かなり読み応えのあるものに
仕上がっていると思いますので、

ぜひ、目を通しておいてください。

では、今日はこれで。

ここまで読んでいただき、感謝します。

TAKUMI